



初！東葛6市長が勢揃い 子どもの人権をテーマに 千葉県東葛地区人権サミットを開催

平成31年2月13日千葉県福祉ふれあいプラザにおいて千葉県東葛地区人権サミットを開催します。今回のサミットは、初めて東葛地区内の6人の市長が一堂に会します。

親や周囲の大人も精神的に余裕のない生活を送る社会では、子どもへの虐待や犯罪などが顕著化しています。一方、子ども自身の生活も、社会の様々な問題の中で受ける心の歪みが、いじめや他人を傷つけたりする行動へとつながっています。子どもが発するSOSのサインを周囲の大人が気付き、行動することが、子どもを守るために大切です。

サミットでは、我孫子、松戸、柏、流山、野田、鎌ヶ谷の東葛6市長による、子どもの悩みや不登校、児童虐待への対応などの発見や対応、SOSを大人達がどのように受け止めるのか、課題や市の取り組みなどについて語ります。

また、第一部では、不登校や自殺未遂を経験し、その実体験をもとにした歌が心に傷を負った中高生からの大きな反響を呼び、現在、全国各地で講演しているシンガーソングライター悠々ホルン氏（我孫子市出身）が子どもの思いをどのように受け止めるのか語ります。

【第6回千葉県東葛地区人権サミット】

- ・日 時 平成31年2月13日（水） 18時開演（開場17時）
- ・場 所 千葉県福祉ふれあいプラザ 2階ふれあいホール（JR我孫子駅南口）
- ・定 員 400名（先着）要申込 平成31年2月2日（土）まで必着
- ・費 用 無料
- ・内 容 第1部講演「子どもの思いを受け止めて～子どもの悩みへの対応方法～
第2部 東葛6市の市長による意見交換会
- ・主催 NPO法人 人権ネットワーク PEaCE21

【問い合わせ】

我孫子市健康福祉部社会福祉課 山田
☎ 04-7185-1111 内線476

^{ゆうゆう}
＜悠々ホルン氏 プロフィール＞

現在32歳。千葉県我孫子市出身、シンガーソングライター。10代の時に、不登校や自殺未遂に及ぶ。実体験をもとにした歌をインターネット上に公開したことをきっかけに、心に傷を負った中高生を中心に支持が広がり、これまでに6000通を超える応援・相談メッセージが全国から手紙やメールにて届いている。その内容は、家庭不和、いじめ、虐待、不登校、自傷行為、障がい、精神疾患、自殺願望など。

子ども達のSOSを歌や動画を通して代弁する他、法務省、厚生労働省、学校、親の会など、あらゆる方面から声がかかり講演活動を各地で行っており、朝日新聞やNHKなど、様々なメディアにて取り上げられている。